

地球科学輻合ゼミナール

(2013年度 後期 第9回)のご案内

巨大地震に伴う火山の沈降

高田 陽一郎

京都大学 防災研究所 地震予知研究センター

2011年東北地方太平洋沖地震 (Mw 9.0) に伴い、東北地方の5つの火山地帯で局所的な沈降が引き起こされた。同様な沈降は2010年にチリで発生したマウレ地震 (Mw 8.8) でも引き起こされている。これらの発見は宇宙測地学の急速な発展に負う所が大きい。沈降域は前例のない広がりを持っているため、そのメカニズムを理解するためには、新しい考えを打ち立て、可能な限り多くの観測事実と照合する必要がある。本講演では、沈降メカニズムの候補として高温岩体への歪集中説と脱水説の二つを紹介する。また、本研究が内陸地震発生機構の理解にどのように貢献し得るかを議論する。

1月22日(水) 午後4:30~午後6:00

場所: 理学研究科6号館 303号室